

対象者

鳥取県内の経営者ないしは経営層、支援機関(自治体、大学、銀行、商工団体等)

申込

QR コードを読み込んでお申込み下さい <申込期日: 2025 年 11 月 20 日 (木) >

問い合せ

鳥取大学地域価値創造研究機構 地域未来共創センター 地域連携推進室 Tel: 0857-31-6777 Email: koken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

主催

鳥取大学(文部科学省「リカレント教育エコシステム構築事業」)







「とっとりユニーク」とは

鳥取大学は独自の知を活用し、地域に世界に
"Unique"を発信していく拠点です。
この姿勢を表明するコンセブトワードとして、
Univ ではなく"Uniq"と表現しました。
あえて英文字を短縮し Q を強調したのは、
世の中に問い=Questionを投げかけ、世界を
変えていくために探求=Quest する意志を表す
ためです。

◎講義 第1部(17:05-17:55)

特別講義「生成 AI の育て方」(講師:鳥取大学工学部 教授 桑野 将司)

内容: DX 推進の機運は高まりつつあるものの、必ずしも最初から豊富なデータと高精度な AI を使用できる状況ではありません。本講義では、大小さまざまなデータ分析をもとに、

データとともに AI を育てるための考え方を紹介します。

◎講義 第2部(18:05-19:50)

生成 AI プロンプト思考ワークショップ(講師:ドコモ gacco 山田 崇)

内容: 「AI プロンプト思考」とは、生成 AI を使って「答えのない問い」に向き合う思考法です。

生成 AI とのアジャイルで多量な会話を重ね、ビジネス実践できる新たな価値創出につなげます。

ワークショップ

- ・事前課題 自己紹介用ピザ × 生成 AI ご自身の趣味、特技、好きな食べ物など自己紹介プロフィールを、生成 AI に入力して、自己紹介用ピザの「画像」と「レシピ」を作ってみましょう。
- ・ケース① リベラルアーツ × 生成 AI 「聞き方次第でよいアウトプットが返ってくる」というものを体感するためのワークです。 正解のない問いに対して、自身で前提を作る、恐れずキャッチボールすることの定着を目指します。
- ・ケース② 推し×生成 AI これまでの自由に問いを立てる習慣をアイデアに昇華させます。 自身の好きなものと○○を掛け合わせるというテーマで、単独では思いつかなかったアイデアのアウトプットを経験します。
- ※事前課題とケース①は事前学習動画があります。

講師紹介



桑野 将司 鳥取大学工学部社会システム土木系学科情報システム研究室 教授 広島大学工学部卒業、広島大学国際協力研究科博士課程前期修了。博士(工学)。 広島大学助教、神戸大学助教、鳥取大学准教授を経て、2019年から同教授。 近年は、産官金民と連携し、健診・医療・介護、金融、消費、人流・車両流動、製造現場など 多分野にわたるビッグデータの解析手法を開発し、その利活用を進めている。



山田 崇 株式会社ドコモ gacco Chief Learning Officer

大学卒業後、長野県・塩尻市役所入庁。地方創生や官民連携事業に従事。 地域課題の解決と企業の人材育成を組み合わせた越境プログラム 「MICHIKARA(ミチカラ)地方創生協働リーダーシッププログラム」を立ち上げる。 地方創生の取り組みをまとめた書籍『日本一おかしな公務員』を日本経済新聞社から上梓。 2022 年、NTT ドコモに転職。現在はドコモ gacco で「リベラルアーツ思考ビジネスプログラム」 「生成 AI プロンプト思考ワークショップ」「地域越境ビジネス実践プログラム」を担当。